

履修方法・修了要件

人間総合科学研究科 スポーツ健康システム・マネジメント専攻(修士課程)
ヘルスプロモーションコース

科目区分	科目群	コース/領域	条件又は科目名等	修得単位数
専門科目	必修専門科目		必修	4
	選択専門科目	共通	選択必修	1
	選択専門科目	ヘルスプロモーション領域	選択必修	11~
	選択専門科目	ストレスマネジメント領域		
	選択専門科目	スポーツプロモーションコース スポーツプロモーション領域 スポーツマネジメント領域	講義科目選択必修	4~
	関連専門科目	スポーツプロモーションコース ヘルスプロモーションコース	選択必修	4~
			修了単位数	30
<p>・上表に基づき30単位以上を修得し、修士論文あるいは特定課題研究報告書の審査及び最終試験に合格すること。</p> <p>・履修方法の詳細は、別紙のとおり。</p>				

履修方法の詳細

1. 履修方法

- (1) 以下の必修専門科目 4 単位を必修とする。
 - ・スポーツ・ヘルスプロモーション論概論 2 単位
 - ・スポーツ・ヘルスプロモーション方法論 1 単位
 - ・スポーツ健康研究方法論 I 1 単位
- (2) 選択したコースの選択専門科目から、共通科目スポーツ健康研究方法論Ⅱまたは、スポーツ健康研究方法論Ⅲの 1 単位、所属領域開設科目 9 単位及び隣接領域開設の講義科目 2 単位を中心に計 12 単位以上を履修する。〔備考〕欄も参照のこと。
- (3) 研究主題に関連する他コース領域開設の選択専門科目の講義科目から 4 単位以上、両コース開設の関連専門科目から 4 単位以上の計 8 単位以上を履修する。
- (4) 大学院共通科目、他専攻及び他研究科の開設科目を専門科目として履修することができる。
- (5) 単位互換制度に基づく他大学研究科の授業科目を専門科目として履修することができる。

〔備考〕

ヘルスプロモーションコース選択者は、選択専門科目中の下記の (a) (b) を選択必修とする。

- (a) コース内の下記の特講科目のうち 3 科目以上（所属領域内 2 科目、隣接領域内 1 科目）
 - ヘルスプロモーション論特講
 - 健康開発プログラム論特講
 - ストレスマネジメントシステム論特講
 - ヘルスカウンセリングシステム論特講 ※注
- (b) コース内の下記の研究方法論Ⅳまたは研究方法論Ⅴのうち 1 科目を選択必修とする。
 - ヘルスプロモーション研究方法論Ⅳ
 - ヘルスプロモーション研究方法論Ⅴ
 - ストレスマネジメント研究方法論Ⅳ
 - ストレスマネジメント研究方法論Ⅴ（所属領域開設の、研究方法論Ⅳまたは研究方法論Ⅴを必修とする。）

2. 修了要件

30 単位以上修得し、修士論文あるいは特定課題研究報告書の審査及び最終試験に合格すること。

※注 令和 2 年度以降、ヘルスカウンセリングシステム論特講を、コミュニティメンタルヘルス論特講に読み替えることができる。